

日仏社会学会年報

第 32 号 (2021 年)

《特集》都市と記憶

地域ニーズを活かしたコミュニティづくり

—— 学習支援団体「一般社団法人A」の事例を通じて —— 古市 太郎 1

モニュメントとしての文化施設の保存をめぐる合意形成手続き

—— レトリックの戦略的使用の観点から —— 友岡 邦之 25

歴史的環境保存と記憶

—— 集合的記憶はどこに位置づくの —— 堀川 三郎 39

《論文》

アンリ・ルフェーヴルと「遅れ」の思想

—— 都市環境を構想するために —— 山本 千寛 57

《書評》

岡崎 宏樹著『バタイユからの社会学 —— 至高性、交流、剥き出しの生』

古市 太郎 79

小澤 浩明著『ブルデューの教育社会学理論 —— 教育システムと

社会階級・社会秩序の再生産と変革の理論 ——』 櫻本 陽一 83

岡安 裕介著『言語伝承と無意識 —— 精神分析としての民俗学 ——』

松浦 雄介 87

金 瑛著『記憶の社会学とアルヴァックス』

鳥越 信吾 93

園山 大祐編『フランスの高等教育改革と進路選択

—— 学歴社会の「勝敗」はどのように生まれるか ——』 大前 敦巳 99

《自編著を語る》

デュルケーム／デュルケーム学派研究会著、中島 道男・岡崎 宏樹・

小川 伸彦・山田 陽子編『社会学の基本 デュルケームの論点』

岡崎 宏樹・小川 伸彦 103

Revue de la Société japono-française de Sociologie

N° 32

2021

«Actes du Colloque à Tokyo 2020»

Villes et mémoires

Taro FURUICHI, *A Creation of Community Based on Needs :
through a Case of the General Incorporated Association 'A' of Support learning.....* 1

Kuniyuki TOMOOKA, *Consensus Building Procedures for the Preservation of
Cultural Facilities as Monuments: from the Perspective of Strategic Use of Rhetoric....* 25

Saburo HORIKAWA, *A Space for Collective Memory in Historic Preservation Studies? :
A Question from the Field* 39

Yukihiro YAMAMOTO, *Henri Lefebvre et les idées du « retard » :
pour la conception du milieu urbain* 57

Comptes rendus